

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	資質・能力 育てたい	基本施策 との関わり	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度はどうか)	評価 A S D	分析と改善点
【重点】 自分らしく一歩踏み出し乗り越え挑戦し続ける子 【方針】 未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成	①安全・安心で快適な学校環境の整備 ②安全・安心で快適な学校環境の整備 ③安全・安心で快適な学校環境の整備 ④安全・安心で快適な学校環境の整備 ⑤安全・安心で快適な学校環境の整備	自主性・創造性・協同性	自ら探究する力	教科・領域	①④ 自ら探究する生徒の育成【学びの探究】	・生徒に学びを委ねる授業の創造 (自ら探究する力をつけられたと答える生徒90%)	B	【生徒探究89%教師評価75%】 研究会などを節目に研究を深められた。単元の出口を意識することでの授業改善や『対話1.5往復』を意識していくことで対話についての活性化を図ることはできた。書くことができる生徒苦手な生徒の差が大きく、自分の探究を書き留めて残していくことが学びの蓄積となり、探究の足掛かりになる。評価の精度を上げていく必要性を感じている。
					①④	・「指導と評価の一体化」を図った授業の創造 (指導を見直す評価ができたと答える教師 90%)	B	
					③	・「高山の強みと弱み」「市民の一員として」「未来の一員として」の活動と提言を学年ごとに実施 (持続可能な高山の探究ができたと答える生徒80%)	A	
					③	・「地域をひまわりでつなぐ」活動の推進 (活動を通して地域とつながれたと答える生徒80%)	B	
				生徒指導・教育相談	② 「なりたい自分」の探究【自己の探究】	・なりたい自分の設定とその達成に向けての取り組みの充実 (なりたい自分の探究ができたと答える生徒80%)	A	【生徒探究82%】 生徒会活動を中心に生徒の自主性創造性協同性の渦が起きてきたことは評価できる。生徒のやる気に火をつける指導を大切にしていきたい。 【生徒安心82%教師個育成88%】 どの生徒も活躍できる行事や居場所づくりを意識した指導を続けてきたことや教育相談部会の取組は一定の成果を上げることができた。生徒の状況の見立てや対応に課題がある生徒もいた。 前期の生活所見での個の捉えの確認や、仲間指導部や学年部を中心とした学級経営・仲間づくりの学び合いはできた。担任が多忙感を感じていることや指導の意図の深い理解などに課題が見られた。 PTAと連携をしていのちの授業を年間に位置付けた。指導を点でとどまらず線にしていく。
					②⑤ 多様性と個性の理解	・一人ひとりに居場所があり、安心して自分らしく生活できる (学校は安心して自分らしく生活できると答える生徒90%)	B	
					②⑤	・集団の中で個を育てる指導 (一人ひとりを育てる学級経営ができたと答える教師100%)	B	
					②⑤ いのちの教育	・性教育、防災教育、健康教育等いのちの教育を出口とした行事・授業の実施 (自分がかげがえのない存在であると答える生徒90%)	B	
				労務管理	⑤ 教科経営と学級経営が学べる学校	・教科指導力・生徒指導力を高めることができる教員集団 (自身の力量を高められたと答える教師 90%)	B	【教科指導89%生徒指導86%】 日々の実践への前向きな取り組みや実践論文への挑戦などは評価ができる。職員の働き方改革推進委員を機能させ、働きやすく学べる職場としていきたい。

学校運営協議会における
主な評価内容

・生徒たちの授業や行事に前向きに取り組む姿が多く見られた。生徒が持つエネルギーには感動させてもらった。
 ・地域の中でもそのつながれない家庭が多くなってきており、地域の課題となってきた。そんな中だからこそ学校の存在は非常に大きい。地域と学校がつなげる営みを創っていった欲しい。